

小須戸コミ協だより



世帯人口統計	男	女	計	世帯数
小須戸	2,287	2,502	4,789	1,964
前月比	5	-6	-1	2
矢代田	1,955	2,027	3,982	1,624
前月比	-3	0	-3	-1
合計	4,242	4,529	8,771	3,588
前月比	2	-6	-4	1

(令和8年7月末日現在)

令和8年度 秋葉区地区懇談会

8月7日(金)小須戸まちづくりセンターにおいて、秋葉区長はじめ各課長出席のもと、秋葉区の取り組みや地域課題解決を議題として地区懇談会が開催されました。コミ協からは会長はじめ各部会長などの運営委員と多数の自治会長、町内会長が出席し、小須戸地域の課題・意見要望等について話し合われました。

主な内容 / 8年度秋葉区主な取り組み ・8年度の主な工事 ・地域課題の回答

【小須戸地域の地域課題と区役所からの回答】

①新小須戸橋から国道403号バイパスへの早期接続のお願いと北浦線の通学路に対する対応

(文京町第1自治会)

→小須戸橋架け替えに伴う取付道路については、市道北浦線までの整備計画となっています。通学路の安全対策については、新小須戸橋供用後の利用状況や周辺の交通の流れを踏まえて、判断します。

(建設課)

②旧小須戸小学校跡地については、宅地化・売却で地元住民との合意がなされたが、その後の進捗についてお聞きしたい。

→売却に時間を要し申し訳ありません。測量や分筆の作業が必要で、その予算確保について、所管である教育委員会施設課や関係部署と連携して取り組みを進めていきます。

(地域総務課)



③旧小須戸幼稚園の利活用についても再度お聞きしたい。

→本市では、中学校区単位で「公共施設の在り方検討」を進めています。今後も地域の皆様と協働で検討していきたいと考えています。(地域総務課・財産活用課)



④県道 新潟-小須戸-三条線(堤防)から横水児童遊園側へ降り小向と横川浜の境を、本住寺前を通過して403号、矢代田方面へ抜ける車があります。堤防の側道は通学路で、道幅も狭く見通しの悪い場所もあり大変危険です。特に子どもたちの通学時間と、通勤者の時間が重なると急いでいる車もあり危険です。朝の通学時間だけ通行禁止の時間規制が掛けられないでしょうか。(小向自治会)

→当該道路については、通学路の変更を含めて8月の秋葉区通学路安全推進会議(秋葉警察署・区地域総務課・区建設課・区教育支援センターで構成)で検討します。交通規制は秋葉警察署の管轄になります。(教育支援センター・地域総務課)



県道 新潟-小須戸-三条線から横水遊園へ



小向から横川浜へ



令和8年度 小須戸コミ協の主な取り組みの紹介

避難所運営研修会

令和8年熊本地震や千葉県などの豪雨災害の発生で、身近に大きな災害が小須戸地域でも起こり得ると実感したと思います。災害に備えて、昨年度から秋葉区と小須戸コミ協で小須戸地域の避難所の運営委員会の設置について検討してきました。研修の目的は、地域が主体的に組織を立ち上げるプロセスを、中越防災と区役所がサポートし、令和9年2月末までに、各地区の避難所で「避難所運営委員会 組織図(名簿)」を完成させ、正式に設立する事です。第1回目を9月6日(日)に開催。2回目は9月27日(日)に研修会を開催します。

また、11月22日(日)には地域全体の避難訓練として、研修後の実際の開設訓練を行う予定です。詳細については、後日案内いたします。
1月24日(日)は振り返りと組織図の確定等を予定しています。



阿賀浦コミ協の避難所開設訓練の様子

自治会再編案、コミ協より枠組みの提示

自治会との意見交換会にて、コミ協から複数回、趣旨説明と再編の意義をお話ししてきました。前回の「自治会との意見交換会」で自治会から、コミ協で素案を出してほしいとの要望を受け、以下のように提案しました。

1案 「小須戸まつり・燈籠組編成」

→松組・竹組・梅組・桜組
それ以外の自治会

2案 「町名で編成」→

- ・本町2、3、4、5(本町1は除く)
- ・新町4(新町1、2、3は除く)
- ・蔵町1、2、3、4・5
- ・大川前4、4-1、5・6
- ・新栄町1、2、3、4、5
- ・中央町3・4・5



6月7日 自治会との意見交換会の様子

今後の編成では、大枠は1案の「まつりの組単位」とするか、2案の「町名で編成」するかを検討。町名の編成の対象となる自治会は町名ブロック同士で話し合いを行い合意形成が出来た後に、まつりの組編成に組み入れるかを全体ないし、当該自治会同士で検討する方向で考えています。

子どもの居場所づくり事業 サードプレイス

8月4日(火)10時から、小須戸まちづくりセンターでワークショップやスポーツ、勉強スペースなどを設けて、子どもたちが自由に過ごせる居場所を提供。子どもたちは涼しい部屋でニュースポーツなどで楽しく体をうごかしたり、エコグッズのワークショップなどをして一日楽しく過ごしていました。



地域力UPチャレンジ事業

令和7年度から空き家の利活用として本町1丁目の巴里軒を修繕して様々な事業で活用してきました。8年度はまち歩きガイドのマニュアルの作成とまち歩きマップの改訂を中心に取り組んでいます。改訂したマップを活用してのまち歩きや、まち歩きガイドの養成講座も実施します。ぜひご参加ください。

◆在郷町小須戸 まち歩き◆

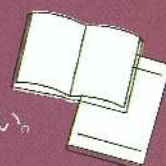
①10月3日(土) ②10月17日(土) 10時~11時30分
【参加費】 500円
【× 切】 9月26日(土)

10/3~10/31まで「織りなす、小須戸めぐり2026
~小須戸橋・町屋・水路の記憶展2026」を開催中。
まちあるきガイドとともに各会場をご覧ください。

◆まちあるきガイド養成講座◆

①11月14日(土) ②11月19日(土) 10時~11時30分
【参加費】 無料
【× 切】 10月31日(土)

どちらも同じ内容の講座になりますので、
ご都合の良い日を選んでお申し込みください。



【お申し込み・お問合せ】 小須戸コミュニティ協議会 TEL0250-47-3665

秋葉区自治協議会提案事業 未来ビジョン事業

織りなす、小須戸めぐり

~小須戸橋・町屋・水路の記憶展2026

昨年の未来ビジョンでフォーラムを開催し、「小須戸の未来」について、「こんな小須戸があるといいなあ」と沢山のアイデアの中で「小須戸商店街の空間を変えて、楽しく小須戸をまち歩きできる企画」を採用し、イベントを企画しました。期間は10月3日から31日までの1ヶ月としました。

コンセプトは、小須戸橋の美しい反物、歴史を刻む町屋、水路の町として栄えた面影。それぞれに息づく歴史や文化をたどりながら、小須戸の歩みを感じられる展示です。過去から現在へと受け継がれてきた「小須戸を彩る歴史」を見て触れてみませんか。



【期間】10月3日(土)~31日(土) 土日祝のみ開館

10時~16時

【会場】

●町屋ギャラリー薩摩屋

小須戸橋を使った空間デザイン

●巴里軒

小須戸橋を使った小物などの展示

●旧越後天然ガス店舗

小須戸の歴史や小須戸橋の写真や
映像の展示

詳細は後日配布のチラシをご覧ください

10月17日(土) メインイベント情報

■織りなす小須戸呈茶会

時間/10時~14時 会場/巴里軒 料金/300円

■了専寺演奏会 13時30分~17時15分(入場無料)

出演者/小須戸吹奏楽団/LaLaLa/でーず

参道のライトアップ

■キッチンカー、飲食ブース

cosudoco(町屋ギャラリー薩摩屋)11時~無くなり次第終了

キッチンカー2台(小須戸商工会前)11時~18時

秋葉区自治協議会提案事業 きらめきサポートプロジェクト

桜つなぐプロジェクト

今から75年前、サンフランシスコ講和条約締結を記念して小須戸の雁巻に植えられた桜の木は毎年美しい花を咲かせてきましたが、今年2月に小須戸橋の架け替え工事によって一部が伐採されました。その桜の伐採木を活用するために「桜をつなぐプロジェクト」に取り組むことにしました。

伐採木で中学生が作品を作り、小学6年生が輪切りの木に「10年後の小須戸の未来」をテーマに思いや願いを書いてもらう予定です。完成品をコミ協20周年記念事業に展示する予定です。



交通問題検討委員会

昨年7月以降、小須戸地区のタクシー空白地域の解消と高齢者の移動手段の解決のためにコミ協が検討委員会を立ち上げました。会を重ねて10回になりますが、新潟市及び秋葉区からの働きかけもあって、南区のタクシー事業者が小須戸地域を営業区域とし、8月1日からタクシーの利用が可能となりました。詳細については最終面をご覧ください。今後、地域のニーズを踏まえた移動手段のあり方について引き続き検討して参ります。

8月25日 横川浜の「潟端遺跡」発掘現場と出土品の見学に行ってきました

現在、横川浜の小須戸橋架け替え工事の隣で「潟端遺跡」の発掘調査が行われています。8月25日(火)新潟市文化財センターのご厚意により、小須戸地域の方々に発掘調査の説明会を開いていただきました。当日は残暑の厳しい日ではありましたが、30名以上の参加者が集まり、市の職員の説明を熱心に聞いていました。また、何人かの方が質問をして周りの方も耳を傾けて聞いていました。出土品では、古墳時代の遺物や飛鳥時代の物、平安時代の物などがあり、直接、手に触れて鑑賞させて頂きました。中には、ヒスイの勾玉や、唐の時代の交易銭などもありました。

10月10日(土)に再度、市文化財センターによる説明会が開催されます。興味のある方は、是非参加してみたいかどうかでしょうか。もっとすごい貴重な出土品が見られるかもしれません。



潟端遺跡 発掘現場(横川浜)



職員による説明を聞く参加者



実際の出土品の一部とヒスイの勾玉

10月5日 地域の茶の間で「6年生との交流会」を開催します

- 日にち 10月5日(月)
- 時間 10時～11時30分
- 会場 まちづくりセンター3Fホール
- 参加費 100円(保険料、お茶・お菓子代込み)

小須戸小学校6年生が企画したイベントで楽しく過ごしましょう。どなたでも参加できます。



まちづくりセンター チューリップ球根植え参加者募集

まちづくりセンタの花だんにチューリップの球根を植えます。みんなで一緒に球根植えをしませんか?

- 🌸日 時:10月22日(木) 10時～
- 🌸場 所:小須戸まちづくりセンター
- 🌸申込み:小須戸まちづくりセンター (Tel.0250-25-7069)

参加者に球根のプレゼントあり



コミ協 移住体験農園 サツマイモ・サトイモ 収穫参加者募集

どちらもお土産つき

- サツマイモほり
- 10月10日(土) 10時～
- 場所:コミ協 サツマイモ畑 (うでこぎイカ農園さん裏)
- 定員20名
- サトイモほり
- 10月31日(土) 10時～
- 場所:コミ協 移住体験農園 (うらこすどさん 近く)
- 定員20名



- 参加費:無料
- 申込み:小須戸まちづくりセンター (Tel.0250-25-7069)

小須戸地域でタクシーご利用いただけます

事業者の撤退によって、タクシーが不足していた旧小須戸町エリアで、令和8年8月1日から新たに2つの事業者が営業を開始しています。

- ◆白根タクシー(南区白根) 22時まで
- ◆太陽交通新潟(南区白根) 0時まで

平日午前8時～午後6時までの時間は、矢代田駅、小須戸まちづくりセンターで車輛が待機しています。車輛がない場合はタクシー会社に電話すれば対応しますので、お気軽にご利用ください。

医者に・買い物に
駅から・飲んだ後にも
利用できます

タクシーご利用時の連絡先

泉観光バス株式会社
白根タクシー

025-372-2167

営業時間 7:30～22:00

太陽交通新潟有限公司
みなみ営業所

025-372-8115

営業時間 7:00～0:00